中小脳脚変性　パーキンソン病関連疾患の病理所見についての検討　オプトアウト

【病理標本および臨床データの研究使用のお願い】
福祉村病院では「パーキンソン病関連疾患における中小脳脚変性の検討」という病理研究を行っております。この研究は、パーキンソン病と関連する病気（関連疾患）の病気を起こしている脳の範囲（病変）のひろがり具合を調べることを主な目的としています。そのため、病理解剖を受けた患者様の病理標本およびカルテなどの診療データを使用させていただきます。パーキンソン病や関連する病気との、病変のひろがり方の違いを検討するため、パーキンソン病に限らない、他の病気の方の病理標本なども、研究に使わせていただくことがあります。

以下の内容を確認してください。

〇この調査研究は福祉村病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。
研究期間：令和 7 年 6 月 23 日より ～ 令和 9 年 3 月 31 日まで
対象調査期間：平成 2 年 10 月 1 日 ～ 令和 9 年 3 月 31 日まで
〇今回の調査研究の対象は、これまでに病理解剖を受けた患者様の病理標本および生前のカルテ、MR 画像です。
〇過去のデータを使用する研究であり、新たに検査を受けていただいたり、費用をお支払いいただくことはなく、また、データを使用させていただいた患者様への謝礼などもありません。
〇使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
〇調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するよう な情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
〇調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は福祉村病院に帰属し、患者様には帰属しません。
もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

【問い合わせ先】
福祉村病院　長寿医学研究所
研究責任者：堀本　佳彦
電話：0532(46)7511